

白石市立白川中学校
平成30年4月10日
第1号
文責 教頭

学校だより

笑顔

校訓

進取…自らまず動く
敬愛…思いやりの心
活力…活力を生み出す

引き継げ白川魂 そして明日へ 未来へ ～始業式校長式辞より抜粋～

3年生は、最高学年となりました。名実共に白川中のリーダーです。学習面や生活面はもちろん、部活動や行事などに対しても、下級生の模範となるよう全力で取り組んでほしいと思います。また、皆さんは白川中最後の卒業生となります。伝統ある白川中の第72代卒業生となることを意識し、今日から始まる一つ一つの活動に対して、これまでの卒業生の思いも感じながら取り組んでほしいと思います。

2年生は、新入生のよき先輩として頑張ろうと意欲満々だと思います。今年度は中堅学年として、3年生と共に白川中を支える立場にあります。3年生を手本としながら、大いに成長してください。また、1年後に控えた東中との統合に向け、様々な交流活動を通して、東中の生徒と仲良くなってほしいと思います。

さて、本年度は白川中の閉校、そして東中との統合という特別な年度となります。私からは次の言葉を皆さんに贈りたいと思います。それは「**引き継げ白川魂 そして明日へ 未来へ**」です。今年度を含めると72年という白川中の伝統をしっかり受け継ぎ、それを次のステージでよりよいものに飛躍させてほしいということです。3年生は白川中の伝統を高校に行ってから、また大人となってからも社会で活かしてほしいと思いますし、2年生は引き継いだ白川魂を、統合となる東中でも大いに発揮し、東中の伝統と融合させ、よりよいものにしてほしいと思います。そうした思いを込めた言葉なので、今年1年間ぜひ意識してほしいです。

そうした思いは先生方も同じです。新入生を含め、生徒の皆さんと私達職員全員で、この1年をすばらしいものにしていきましょう。

歴史と伝統のある白川中学校、午後には新入生5名が入学してきます。全校27名で、今日からまた輝かしい伝統を加え、更に素晴らしい白川中学校をつくっていきましょう。

平成30年4月9日 白石市立白川中学校長 杉山 孝一

～各学年代表の抱負発表～ 2年生の佐藤光流さんと3年生の佐藤喜仁くんが、それぞれ学年代表として新年度の抱負を発表しました。時間をうまく使うことや、あいさつで人とのコミュニケーションをとること、学習や部活動に励みたいこと、白川中最後の卒業生として笑顔で卒業できるよう一日一日を大切にしていきたいことなどについて、自分の考えをしっかりと発表しました。

第72回入学式を挙行了しました！

4月9日、桜が咲き誇る中、期待に胸を膨らませた5名の新入生を迎え、第72回入学式を挙行了いたしました。新入生代表の佐藤静紅さんが、「白川中で生活できるのは1年間と短い時間ですが、5人で協力し合いたくさんのことを学んでいきたい。歴史ある白川中で過ごせることを誇りにもちたい。」と「誓いの言葉」をしっかり述べていました。

新入生の晴れの日に、生徒を温かく励ましていただきました保護者の皆様、ご来賓の皆様に心より感謝申し上げます。



